

東京教区時報

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1185号
2010年11月14日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

「奉献先から」

韓国併合100年 「和解と平和を祈る日」

本日は大韓聖公会ソウル教区江華邑教会の創立100年記念日です。ここは韓国最古の聖公会の教会です。また今年には日本による韓国併合から100年を迎えました。日本による植民地支配は多くの苦しみと悲しみを韓国の人々に与え続けてきました。日本聖公会はこの教会の強制供出させられた階段の手すりを日本から寄贈することが和解のしるしとなると判断し、今日、手すりの復元を感謝する礼拝が行われる時に併せて、全国の教会で和解と平和のために祈るよう呼びかけています。本日の信施はこの手すりの復元費用

に用いられます。

(管区宣教主事 司祭 中村 淳)

◆教役者レクイエム

11月17日(水) 10時半

主教座聖堂

説教 卓 志雄司祭

三▽司祭 鈴木勉▽司祭 粟飯原謙▽伝道師 水上春枝▽司祭 藤井慶一▽司祭 今井 誠

▽主教座聖堂《光の礼拝》

11月17日(水) 10時半
主教座聖堂
降臨節前の「光の礼拝・聖書の黙想」11月21日(日) 17時、聖アンデレ主教座聖堂 司式 大畑喜道司祭、説教 池 星熙司祭、式典長 高橋宏幸司祭。照会 教区事務所。

今週・来週の予定

11月14日~27日

- 14(日) 聖霊降臨後第25主日
- 16(火) 聖職試験委員会
礼拝音楽委員会
教役者逝去者記念聖餐式
信仰と生活委員会
財政委員会
- 17(水) 聖職試験委員会
礼拝音楽委員会
教役者逝去者記念聖餐式
信仰と生活委員会
財政委員会
- 18(木) 城南G牧師協議会
環状G牧師協議会
多摩G牧師協議会
- 20(土) 第114(定期)教区会
エルサレム教区主教歓迎
レセプション
- 21(日) 降臨節前主日
外濠・山手・環状・多摩各G教会協議会
ダワーニ主教講演会
モニカ会幹事会
主教座聖堂 光の礼拝
ハラスメント防止委員会
教役者会
- 22(月) ハラスメント防止委員会
教役者会
- 23(火) 銀座朝拝会
- 26(金) 正義と平和協議会運営委員会
- 27(土) 「プレ宣教協議会」報告会

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

「よくこの歳まで生きてこれたね」。現場監督のような顔をした医師の話である。心臓の話である。「よっぽど良いことをしてきたのだね」。この一言には驚いた。まさか、教会に行っていることを指しているわけでもないだろうに。生まれつき心臓の作りが左右逆転しているのだ。脈を出す洞結節の不調によるペースメーカーの埋め込み。弁膜症の手術。おまけに腎臓にのう胞が有り、今では腎不全で透析治療中ときている。それでも能天気な私、のほほんとして生きてきた。そんな私はいつのまにか免疫力低下という身になってしまい昨年と今年の夏3ヶ月、連続で入院。昨年は教会の昼食配膳中に気絶入院。今年には腰痛で歩行困難即入院。入院中は当

《み手のなかで》

つまりは高慢なのだ

佐藤 睦

然看護師の世話になったのだが、「私は患者だ」。看護師の一言手一投足にすぐ一言注文を付ける始末。「患者の身になってやってよ。僕は痛くて動けないんだよ。分ってるの」。看護師さんがベッドを離れてから「しまった、またやっちゃった」。と反省はする。しかも、今司祭が私や同室の病人、苦しんでいる人たちのために祈ってくれたのに。こんなのはとても隣の人、周辺の人の持っている困難な状態や、重荷、苦しみ、悲しみというものを自分のものに出るはしない。事を必死に考えたり、感じたり、実践しようとする。それが神様のみ心なのだ。つまり私はいま高慢なのだ。今日から出直した。

(聖アンデレ教会信徒)

第113(臨時) 教区会報告

東京教区次期教区主教選出のために召集された臨時教区会は、11月3日(水・休)9時より聖アンデレ主教座聖堂にて、廣田勝一管理主教(北関東教区主教)司式による聖餐式に引き続き、教役者議員44名・信徒代議員70名の出席で行われた。

候補者として推薦されたのは、相澤牧人司祭(管区総主事・横浜、中村邦介司祭、中村淳司祭、佐々木道人司祭、山口千寿司祭、廣田勝一主教(北関東)、前田良彦司祭、大畑喜道司祭、加藤博道主教(東北)、高橋宏幸司祭の10人。昼食、休憩をはさんで19回の投票が行われた。大畑司祭が19回目の投票において聖職票(司祭・執事)27

票、信徒票(含・聖職候補生、伝道師)55票で、双方からの得票数の3分の2を同時に獲得し無事に当選者を得ることが出来、16時20分選挙を終了した。出席議員全員による当選確認書への署名捺印、頌栄をもって定刻に臨時教区会は閉会した。

◇人事

司祭 加藤俊彦 退職(10月2日付) 目白聖公会牧師解任(10月2日付) 八王子復活教会管理牧師解任(10月2日付) 聖職試験委員および教役者待遇調査委員会委員解任(10月2日付) 司祭 高橋 頭 目白聖公会管理牧師任命(10月3日付) 司祭 前田良彦 八王子復活教会管理牧師任命(10月3日付)

◇今週末に秋の教区会開催
公示のとおり、11月20日(土)9時より第114(定期)教区会が、議長・廣田管理主教、教役者議員、信徒代議員のほか番外議員らで開かれ、11年度諸活動計画案と教区会計予算案、宣教協議会準備委員会設置の件などの案件を審議する。エルサレム教区主教スヘイル・ダワーニ師父が開会聖餐式で説教をされる。書記は佐々木唐司祭、佐久間恵子執事。

▽ダワーニ主教・シャフィカ夫人歓迎レセプション 20日(土)17時~19時半、聖オルバン教会。参加費千円。申込・照会 〓教区事務所・宣教主事宛。
▽同主教浅草聖ヨハネ教会へ 21日、日曜給食活動へ参加後、聖餐式で説教。15時から講演会。

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

【クローズアップ】66

世界につながるGFSと世界会議代表者派遣費用募金のお願

10月末の日曜日、大韓聖公会GFSに招かれて、韓国GFSの世界祈祷日礼拝(毎秋、世界中のGFSが共通の式文を用いて行います)に参加しました。
さわやかな秋晴れの空の下、ソウル近郊の野外で礼拝と交流のひとつを過ごし、翌日は日韓両国のGFSの今後の活動指針について語り合いました。

GFS(ガールズ・フレンドリー・ソサイアティー)の起源は19世紀の産業革命の頃、地方の農村を離れてロンドンで労働する少女を支援する活動に端を発し、その後、世界中に広がり

ました。

設立当初の目的であった女性の自立支援をめざすはたらきは、いわゆる先進国ではその役目を終えた感もあります。しかし、世界の国々の中では、今こそGFSのはたらきが求められている国・地域もあるのです。そういった国や地域を支援する「ワールドプロジェクト」の一環として、現在、韓国のGFSが、脱北女性の支援活動に取り組んでいます。

先日の訪韓の折、そのワールドプロジェクトを日韓両国で相互に支えていく交流チームを作っていきたいという提案を受けました。日本のGFSが今後どのような意義なはたらきをしていけるか、非常に楽しみです。

さて、3年に一度の世界会議が、来夏、アイルランドにて開催されます。この会議への参加が、聖公会組織としてのGFSの発展の糧となるよう、日本GFSからはシニア・ジュニアとチャプレンの3名を派遣させて頂きたいと考えます。代表者派遣のための募金にご協力くださいませう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

*振替口座〓017701515
1983

*口座名義〓九州教区GFS

*問い合わせ〓東京教区GFS

gfstokyo_rik@yahoo.co.jp

◇ちなみに来年のGFS世界祈祷日式文は、日本が作成します。

GFS会長 小川理子